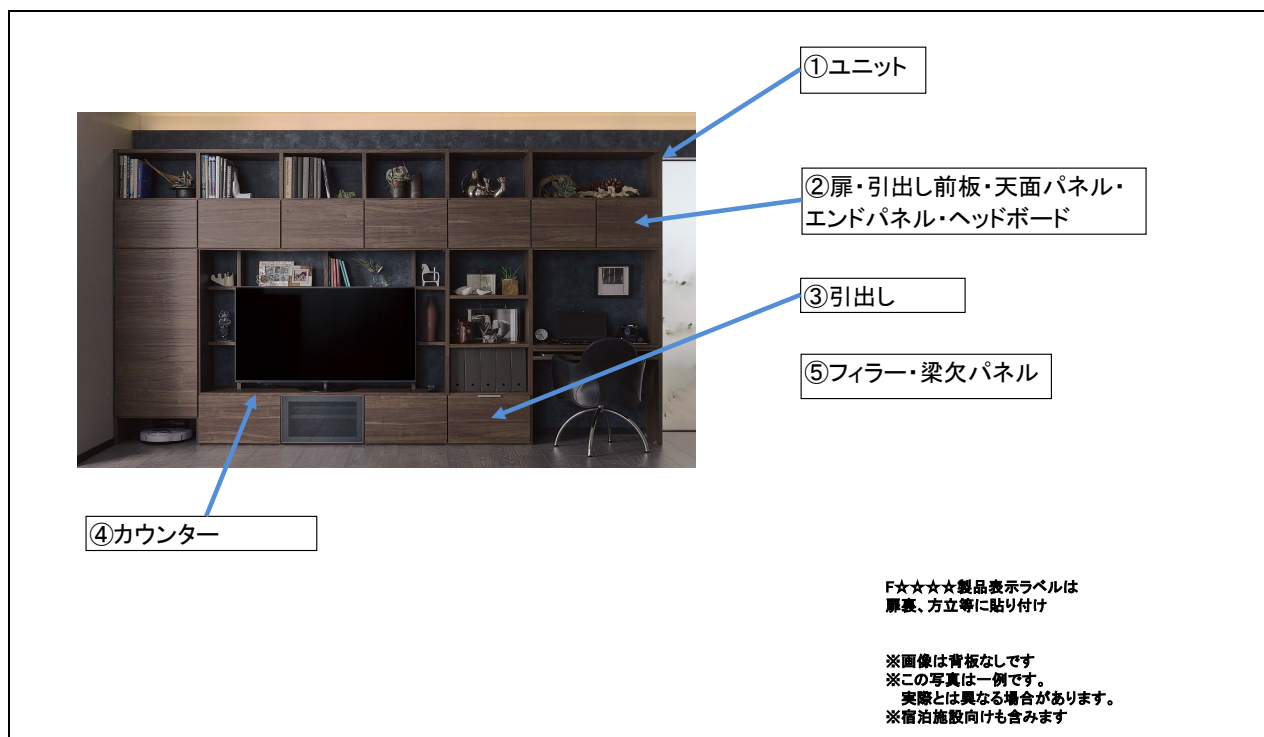


パナソニックハウジングソリューションズ株式会社

## ホルムアルデヒド発散区分、4VOC放散性能 認定番号一覧表

商品区分	リビング・個室用収納
商品シリーズ名	システムファニチャー キュビオス
ホルムアルデヒド発散建築材料区分	ユニット製品
ロット番号／製造年月日	本体、梱包等に表示
ホルムアルデヒド発散区分	F☆☆☆☆
表示ルール	住宅部品表示ガイドラインによる
VOC放散性能	4VOC基準適合(木質建材)
表示ルール	住宅部品VOC表示ガイドラインによる



構成部位		発散建築材料	発散区分	認定の種類	認定番号
①ユニット	方立・棚板・天板・地板	PB※5	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0308225、TC0207134、TC0713001、TC0807041
		化粧PB※5	F☆☆☆☆	大臣認定	MFN-0030
	背板	MDF	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0708013
		PB※5	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0713001
②扉・引出し前板・天面パネル・エンドパネル・ヘッドボード ※ヘッドボードは宿泊施設向けのみ		PB※5	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0713001、TC0207115、TC0207134
③引出し	引出し本体	PB※5	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0713001
	底板	MDF	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0708013
④カウンター	シートカウンター	PB※5	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0713001
	集成材カウンター	集成材	F☆☆☆☆	大臣認定	MFN-3294
	メラミンカウンター	MDF	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0508054、TC0307459
⑤フィラー・梁欠パネル		MDF	F☆☆☆☆	JIS認定	TC0708013

※1 商品構成により、上記に記載したホルムアルデヒド発散建築材料の一部しか使用しない場合があります。

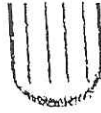
※2 4VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

※3 認定書には当社管理上の記載を付しております。

※4 二次加工の接着剤は告示対象のみ記載しています。

※5 PBはパーティクルボードの略称です。

※6 住宅設備・建材商品ご相談窓口(個人のお客様:0120-878-093 法人のお客様:0120-187-150)



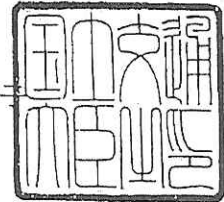
# 認 定 書

国 住 指 第 3 1 2号  
平 成 1 5 年 6 月 5 日

木材開発株式会社

代表取締役 谷 嘉昭 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第20条の5第4項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号

MFN - 0030

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

両面コート紙張／パーティクルボード付ユリア樹脂系接着剤

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

(別添)

1. 材料名：

両面コート紙張／パーティクルボード付ユリア樹脂系接着剤

2. 申請仕様の形状及び寸法

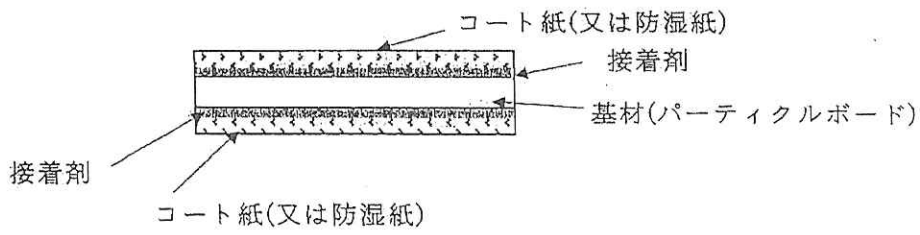
形 状	平板
表面形状	平滑又はエンボス
表面化粧	両面又は片面
厚 さ	9mm、10mm、12mm、15mm、17mm、18mm、20mm、22mm、24mm、25mm、30mm
大 き さ	標準：920mm×1860mm、1220mm×1860mm 巾：最小 610mm～最大 1260mm 長さ：最小 1300mm～最大 2730mm
密 度	0.4～0.9g/cm <sup>3</sup>

3. 申請仕様の構成

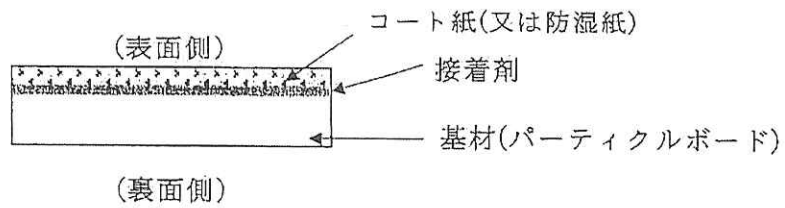
項 目	申 請 仕 様
表面材	名称：コート紙又は防湿紙（非ホルム系） 質量：コート紙 23～65g/m <sup>2</sup> 、防湿紙 23～65g/m <sup>2</sup> 組成：原紙、インキ、コート樹脂（ウレタン系樹脂）
接着剤	名称：ユリア樹脂系接着剤（主剤）（ホルム系） wt% 組成：ユリアーホルムアルデヒド重縮合物 68～78 メタノール 2.0 未満 ホルムアルデヒド 0.5 未満 水 22～32 塗布量：45±5g/m <sup>2</sup> （固形分：33±6g/m <sup>2</sup> ） 名称：硬化剤 wt% 組成：パラトルエンスルホン酸水和物 20～55 水 45～80 塗布量：3～11g/m <sup>2</sup> （固形分：0.6～6.1g/m <sup>2</sup> ）
基 材	名称：パーティクルボード 規格：J I S A 5 9 0 8 (F☆☆☆☆) 厚さ：9mm、10mm、12mm、15mm、17mm、18mm、20mm、22mm、24mm、25mm、30mm 組成：木片及び接着剤（ユリア、メラミン、フェノール系）

4. 申請仕様の断面図：  
申請仕様の断面を下図に示す。

[1] 両面コート紙貼り



[2] 片面コート紙貼り



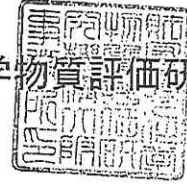


# 試験報告書

平成15年 4月 8日

No.45-3A-0062

財団法人 化学物質評価研究機構



1. 依頼者 木材開発 株式会社 殿
2. 受付年月日 平成15年 3月20日
3. 試験料名 9<sup>m</sup>/<sub>m</sub>厚化粧板 (パーティクルボード) 1点

## 4. 試験項目及び試験方法

ホルムアルデヒド放散量: J I S A 5908:2003

試験片の寸法・枚数: 長さ150mm, 幅50mm, 厚み9mm・10枚

養生方法: 温度22℃, 湿度60%, 7日間

試験期間: 平成15年3月27日~28日

## 5. 試験結果

試験項目	試験結果			
	n=1	n=2	平均値	バックグラウンド値
ホルムアルデヒド放散量 (mg/L)	0.11	0.10	0.1	不検出 (0.1以下)

—以上—

(受付No.45-21-1650)

大阪事業所 〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-6-5 電話 06-6771-5157(代)

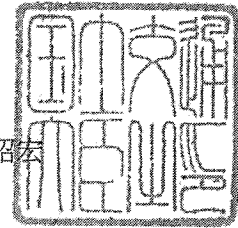
この試験報告書を転載するときは、事前に本機構の承認を受けてください。

# 認 定 書

国住指第 1410 号  
平成 27 年 8 月 19 日

セブン工業株式会社  
代表取締役 永吉 喜昭 様

国土交通大臣 太田 昭宏



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 20 条の 7 第 4 項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
MFN-3294
2. 認定をした構造方法等の名称  
両面ウレタン樹脂系塗料塗装/集成材
3. 認定をした構造方法等の内容  
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

## 1. 申請建築材料名

両面ウレタン樹脂系塗料塗装／集成材

## 2. 申請建築材料の形状、寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 申請建築材料の形状、寸法等

項目	形状、寸法等
形状	平板
表面形状	平滑
厚さ (mm)	5.0 ～ 120.0 (±0.5) (積層数1の場合) 30.0 ～ 120.0 (±0.5) (積層数2の場合)
密度 (kg/m <sup>3</sup> )	570 (±290)

注：表中カッコ内の数値は、製造時公差を示す。

## 3. 申請建築材料の構成

申請建築材料の構成を表2に示す。

表2 申請建築材料の構成

構成材	仕様等
(1) 表面塗料	材質：ウレタン樹脂系塗料* または 塗装なし 塗布量(g/m <sup>2</sup> )：90～130 (−10、+15)

(次頁へつづく)

表2 申請建築材料の構成(つづき)

構成材	仕様等
(2) 基材	<p>材質：集成材</p> <p>厚さ(mm)：5.0～120.0 (±0.5)</p> <p>樹種：表3に示す36樹種</p> <p>密度(kg/m<sup>3</sup>)：570 (±290)</p> <p>積層数：1または2</p> <p>ラミナ厚(mm)</p> <p>積層数1の場合(集成材厚さ5.0mm～120.0mm)</p> <p>5.0～120.0 (±0.5)</p> <p>集成材厚さ5mm以上15mm未満の場合は、ラミナ厚15mmの集成材から削りだしもしくは挽き割りとする。</p> <p>積層数2の場合(集成材厚さ30mm～120mm)</p> <p>15.0～70.0 (±0.5)</p> <p>ラミナ幅(mm)：15.0～70 (±0.5)</p> <p>幅はぎの方法：バットジョイント</p> <p>縦継ぎの方法：フィンガージョイント</p> <p>接着剤の種類</p> <p>縦継ぎ</p> <p>酢酸ビニル樹脂系エマルション形接着剤*</p> <p>塗布量(g/m<sup>2</sup>)：190(±20)(製造時)</p> <p>幅はぎ及び積層部</p> <p>水性高分子ーイソシアネート系接着剤*</p> <p>塗布量(g/m<sup>2</sup>)：240(±20)(製造時)</p>
(3) 裏面塗料	<p>材質：ウレタン樹脂系塗料* または 塗装なし</p> <p>塗布量(g/m<sup>2</sup>)：40～80 (-5、+10)</p>

備考：・ \* は、第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない材料で、塗料においては「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤のいずれも使用していないもの」、接着剤においてはさらに「メチロール基含有モノマー及びロンガリッド触媒のいずれも使用していないもの」を示す。

・ 表中カッコ内の数値は、製造時公差を示す。



表3 集成材の樹種

No.	樹種名	No.	樹種名
1	ゴム	19	アッシュ
2	タモ	20	チーク
3	ニレ	21	カリン
4	ナラ (オーク)	22	ウォルナット
5	カバ (バーチ)	23	アルダー
6	ブナ (ビーチ)	24	メープル
7	アカシア	25	チェリー
8	ヒノキ	26	ポプラ
9	スギ	27	クリ
10	ヘムロック	28	アローカリア
11	スプルース	29	マホガニー
12	オウシュウアカマツ	30	キリ
13	ホワイトウッド	31	ドリアン
14	カラ松	32	プランチョネラ
15	米松	33	ファルカタ
16	赤松	34	ケヤキ
17	ラジアータパイン	35	米スギ
18	メルクシーパイン	36	ロジポールパイン

#### 4. 申請建築材料の断面図

申請建築材料の断面詳細を図1～図2に示す。

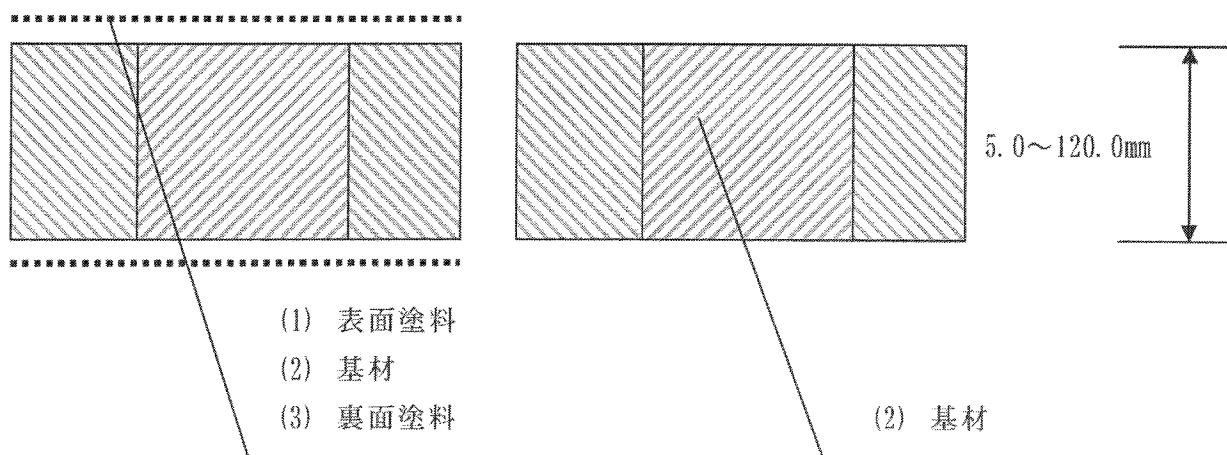


図1 積層数1 両面塗装または塗装なし 断面図

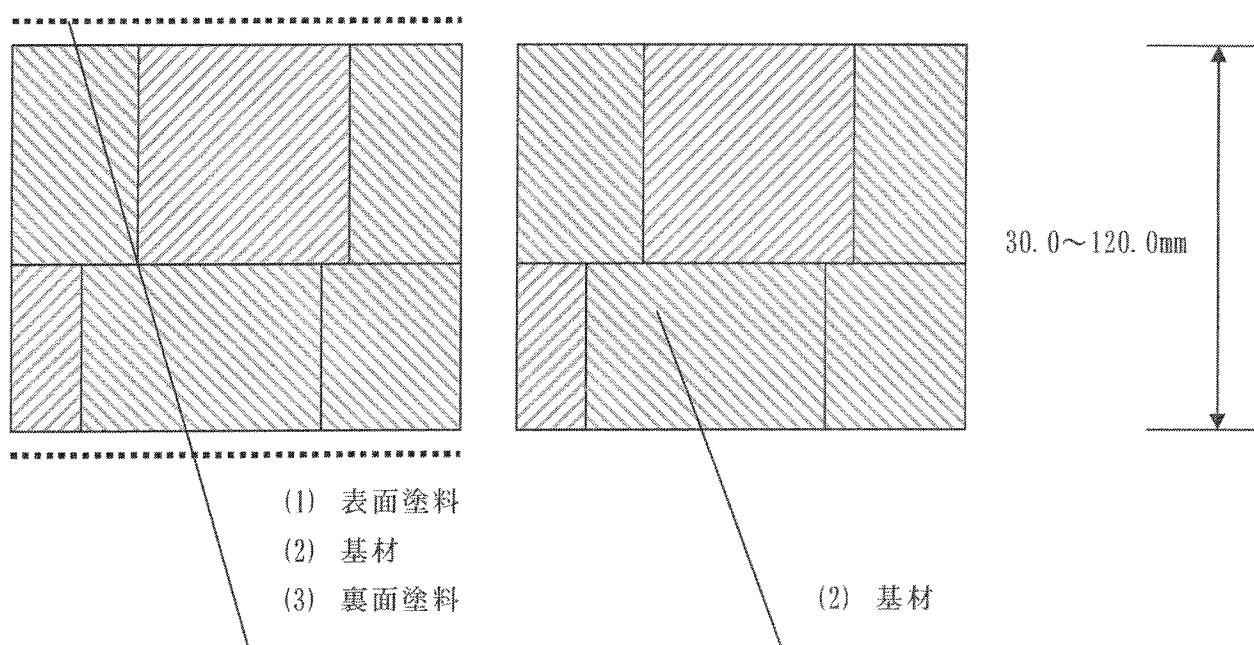


図2 積層数2 両面塗装または塗装なし 断面図